

エジプト・日本教育パートナーシップ (Egypt-Japan Education Partnership: EJEP)

背景: 2016年2月の日・エ共同声明において、エジプトの若者の能力を強化し、同国の平和・安定・発展及び繁栄の促進に資することを目的とし、教育に関する協力促進に関するパートナーシップが発表されたもの。

概要: 就学前教育から基礎教育、技術教育、高等教育に至るまで、エジプトの教育システム全体に対し、技術協力及び資金協力を通じて、日本の教育の特徴を生かした包括的な支援を行う。

2015年10月のエジプトの政府高官による日本の小学校の清掃活動視察の様子。エジプト政府は子ども達の主体性、規律、協調性を育む日本の教育に高い関心を抱いている。



エジプト・日本科学技術大学における、災害用探索ロボットの実用化に向けた研究の様子（技術協力）。



Photo: JICA/ Hiroki Nomi

【エジプトの各教育段階における支援】

就学
前
教育

技術協
力

協力隊

エジプトの保育園に対し、「遊びを通じた学び」の普及を通して、同国の子ども達の主体性や社会性、健やかな育ちを促進。

留学
・
研修

技術協
力

基礎
教育

技術協
力

学力偏重のエジプトの基礎教育(幼稚園を含む)に対し、日本式教育(特別活動等)を導入する事で、主体性、協調性、社会性、規律等の醸成を促進。

円借款
(予定)

技術
教育

技術協
力

卒業後の就労率が低いエジプト技術高校において、現地日本企業とも連携し、実践的な技術教育を導入することにより、雇用につながる有用な人材を育成。

高等
教育

技術協
力

無償資金
協力

大学教育の質の向上、高い能力を有する人材の育成促進のため、少人数、実践・研究重視の日本型工学教育を導入したエジプト日本科学技術大学(E-JUST)設立を支援。

5年間(2016~2020)で少なくとも2,500人のエジプト人を日本に受け入れ、人材を育成。